

□ 東明寺と川越夜戦跡

藤沢にある清浄光寺の末寺にあたる時宗の寺院で、13世紀一過上人の開山といわれる東明寺は、川越夜戦跡として市指定史跡になっている。北条軍に川越城を取られた扇谷上杉朝定は、これを奪還すべく連合軍8万の兵で城を包囲し、城兵を非常な苦戦に追い込むが、北条氏康の援軍8千が夜陰に乗じて猛攻撃を加えたことで、東明寺口を中心に激しい市街戦となり、朝定討ち死にとともに上杉軍は敗走する。10倍近い敵を撃滅したこの夜戦（1546年）は、日本3大夜戦の1つにも数えられ、戦略として有名である。

